



	提案内容	実施状況等
2 (指定管理業務)	<p>■「地域の元気」に向けてみんなでつくる</p> <p>①多彩な人々の多様なニーズを受け止め、ともに広げていきます。</p> <p>②様々な活用の場と機会を提供し、地域と共に育んでいきます。</p>	<p>①第11回目の開催となった「収穫感謝祭」は、200名を越える地元ボランティアと手作りによる感謝祭は地元市民や広域からの来園者にも好評で、2,500名を越える来場者で賑わった。</p> <p>①②城山観光協会の推奨品のPRイベント「グリーンハーベストフェスティバル」の会場として「水の苑地」を提供し、地域製品の広報に協力した。また、オカリナの愛好家の発表の場として「森のステージ」での「オカリナフェス」も定着化してきた。</p>
3 (指定管理業務)	<p>■多彩な園地を活用した出会いと交流</p> <p>①四季の彩りが水面を飾る、「行ってみたいくなる園地」を創ります。</p> <p>②地形変化を楽しむ道を保全し、自然と歴史が織りなす風合いを大切にします。</p> <p>③安全は全てに優先させて、安心快適な利用を提供します。</p> <p>④イベント誘致を図り、積極的な公園利用を促します。</p>	<p>①開園記念で植樹したサクラが10周年を迎え、植樹した参加者を集めて、大きく成長したサクラと一緒に記念撮影を行い、参加者からは非常に好評を得た。</p> <p>②③城山登山道の安全確保を図るため倒木の恐れのある危険木や枯損木の処理を行った。また、烽火台からの景観確保とその下に広がる曲輪を観察出来るように、支障木の伐採を実施した。</p> <p>③8月に発生した落雷による大杉の焼失の教訓を受けて、城山地区と根小屋地区の7箇所消火器を設置して山火事対策を行った。また、冬季の登山の安全確保のため、午後3時以降の登山を控えるよう周知看板を設置して事故防止に努めた。</p> <p>④森のステージに利用規約を整理して、HPからダウンロードできるようにし、積極的に市民利用の誘致に努めた。</p>
4 (指定管理業務)	<p>■「インタープリテーション」の展開</p> <p>経験豊富な歴史系と自然系の専門スタッフ2名を配置し、より専門的な研修、研鑽をさらに続け、歴史解説や自然観察会などの公園利用やレクリエーションを通じ、歴史や自然といった公園資源の保全や活用の充実を図ります。</p>	<p>歴史系専門スタッフ1名の配置については、前任者が平成24年度末で希望退職し、後任の人選に時間を要したため、平成25年度の配置ができなくなった。平成26年度においては、配置する予定である。</p>

## (2) 月例報告書による確認状況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月8日	11月20日	○	○	○	無	
11月	12月10日	12月20日	○	○	○	無	
12月	1月10日	1月29日	○	○	○	無	
1月	2月10日	2月20日	○	○	○	無	
2月	3月10日	3月14日	○	○	○	無	
3月	4月10日	4月23日	○	○	○	無	

※基本協定書上の月報等提出期限

翌月の 10 日まで

## 2 収支状況

評価 B

(評価の目安)

収支計画（支出額）と比較して

- A：収支状況が良好である（収支差額のプラスが10%以上）。
- B：概ね計画どおりの収支状況である（収支差額がプラスマイナス10%未満）。
- C：計画と異なり、収支差額に10%以上20%以下のマイナスが生じている。
- D：計画と異なり、収支差額に20%を超える大幅なマイナスが生じている。

単位：千円

		収入額（自主事業収入は除く）				支出額		収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		うち納付金	
募集時の県積算額 (参考)		129,756	0	0	129,756	129,756	0	0
年度計画	前年度	129,900	0	0	129,900	129,900	0	0
	上半期	65,742	0	0	65,742	65,742	0	0
	下半期	64,158	0	0	64,158	64,158	0	0
	今年度	129,900	0	0	129,900	129,900	0	0
	上半期	64,685	0	0	64,685	64,685	0	0
	下半期	65,215	0	0	65,215	65,215	0	0
通年実績	上半期合計	64,685	0	0	64,685	61,684	0	3,001
	対収支計画比	0.0%			① 0.0%	② ▲ 4.6%	③	4.6%
	10月	9,649	0	0	9,649	10,514	0	▲ 865
	11月	9,310	0	0	9,310	8,565	0	745
	12月	13,957	0	0	13,957	13,878	0	79
	1月	8,170	0	0	8,170	8,627	0	▲ 457
	2月	7,921	0	0	7,921	6,470	0	1,451
	3月	16,208	0	0	16,208	12,953	0	3,255
	下半期合計	65,215	0	0	65,215	61,007	0	4,208
	対収支計画比	0.0%			① 0.0%	② ▲ 6.5%	③	6.5%
通年合計	129,900	0	0	129,900	122,691	0	7,209	
対収支計画比	0.0%			① 0.0%	② ▲ 5.5%	③	5.5%	
参考	前年度 下半期実績合計	64,158	0	0	64,158	55,685	0	8,473
	対前年度 下半期実績比				1.6%	9.6%		

※その他収入の内容

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

### 収支状況に関する確認等

確認項目	【参考】 上半期	下半期	通年	収支計画と異なる理由等
① 収入の増減（収支計画対比±10%以上）	×	×	×	
② 支出の増減（収支計画対比±10%以上）	×	×	×	
③ 収支差額のマイナス（収支計画収支差額対比）	×	×	×	

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等  
 基本協定において、県が負担することとしている修繕費等： 30万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	893	手摺り修繕 893
下半期	683	手摺り塗装 683
合 計	1,576	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収 入	0	
	0	
	0	
	0	
支 出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等

支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等

積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

### 3 利用状況

評価 C

(評価の目安)

今年度下半期利用者数が、  
目標対比増減率で  
A : 105%以上  
B : 95%以上～105%未満  
C : 85%以上～ 95%未満  
D : 85%未満

(目標利用者数等を設定していない場合、前年同期対比増減率で  
A : 105%以上  
B : 95%以上～105%未満  
C : 85%以上～ 95%未満  
D : 85%未満)

(入所施設等定員がある場合、定員比で  
A : 100%  
B : 90%以上  
C : 80%以上  
D : 80%未満)

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
10月	31,464 人	43,302 人	72.7 %
11月	38,092 人	43,971 人	86.6 %
12月	28,683 人	36,070 人	79.5 %
1月	29,784 人	37,332 人	79.8 %
2月	16,127 人	34,891 人	46.2 %
3月	32,925 人	46,916 人	70.2 %
合計	177,075 人	242,482 人	73.0 %

	利用者数	前年同期利用者数	目標利用者数 (または定員数)	目標(定員) 対比増減率	前年同期 対比増減率
下半期計	177,075 人	242,482 人	200,000 人	① 88.6 %	② 73.1 %
上半期計	214,423 人	251,513 人	255,000 人	① 84.1 %	② 85.3 %
合計	391,498 人	493,995 人	455,000 人	① 86.1 %	② 79.3 %

※目標値の設定の有無

設定している

期間	===== 半期ごと	その他の場合の期間
基準	===== 過去数年間平均	その他の場合の基準

#### 利用状況に関する確認等

確認項目	[参考] 上半期	下半期	通年	理由及び対応策
① 目標対比±5% (目標対比増減率105%以上または95%以下)	○	○	○	冬季の1月～2月に掛けて、度重なる降雪により過去最大の積雪量に見舞われ、園内が通行困難な日が数日続き、来園者が激減したため。
② 前年対比±5% (前年同期対比増減率105%以上または95%以下)	○	○	○	

<参考>

#### 施設の最大利用可能人数

	パークセンター	研修棟	駐車場				合計
定員(1日あたりの延べ人数)	60	30	1,653				1,743
年間利用可能日数	335	335	365				
最大人数	20,100	10,050	603,345	0	0	0	633,495
半期	10,050	5,025	301,673	0	0	0	316,748

※複数の施設がある場合は個別に記入する。

#### 4 利用者の満足度（アンケート結果）

評価 A

（評価の目安）

「満足」（4段階評価及び5段階評価の場合、上位2段階）と答えた割合が

A：80%以上

B：60%以上～80%未満

C：40%以上～60%未満

D：40%未満 又は（A～Cにかかわらず）「不満足」と答えた割合が50%以上

－：今期は実施していない

	とても良い	良い	普通	悪い	とても悪い	合計	上位2段階の割合
総合満足度の回答結果	46	16	0	0	0	62	62 ( 100.0% )
[参考] 上半期結果	57	18	3	0	0	78	75 ( 97.0% )

※今年度の実施予定

上半期 6 回 下半期 4 回 その他

※配布・回収件数

配布 62 件 回収 62 件 回収率 100.0% %

※実施方法

利用者等に配布

#### 5 苦情・要望等

評価 C

（評価の目安）

A：要望等を積極的に把握して改善を行う等、サービス向上を図った。

B：指定管理者に起因しない苦情・要望等があったが、適切に対応した（苦情・要望等がない場合も含む）。

C：指定管理者に起因する苦情・要望等があったが、適切に対応した。または、指定管理者に起因しない苦情・要望等があり、適切に対応していない。

D：指定管理者に起因する苦情・要望等があり、適切に対応していない。

#### 報告件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	簡易アンケート等	
上段：報告件数	12	2	0	0	0	14
下段：報告件数のうち所管課受付分	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )
[参考] 上半期結果	3	0	0	1	0	4
	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )

#### 苦情・要望等への対応

該当あり

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応	なぜ公園内にある碑文の内容について、公園スタッフが知らないのか？誰に訊けばよいのか？	内容の詳細を調べ回答できるようにスタッフに周知した
事業内容		
その他	犬のマナーに関する要望（糞の放置、放し飼い等の改善）	マナー向上の啓発看板を掲示した

※ 指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

## 6 事故・不祥事等

評価

A

(評価の目安)

- A : 事故・不祥事等を防止するために積極的に取り組み、事故等が発生しなかった。
- B : 軽微な事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した(事故等が発生していない場合も含む)。
- C : 事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した。または、軽微な事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。
- D : 事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。

発生状況及び対応状況

該当なし

発生日	事故等の概要	原因・問題点	指定管理者の対応状況・改善策等
従来の機械除草において、除草時における小石の飛散による事故を未然に防止するため、小石の飛散を防止するアタッチメントを購入するなど、業務の改善を積極的に行い、事故防止を図っているためA評価としている。			

随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果等
( )		
( )		
( )		